

公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
平成28年度事業報告書

1. ハウス運営事業

① 病児及びその家族等のための滞在施設の管理、運営等に関する事業

滞在施設の管理、運営費等の事業費 (306,016 千円)

事業関連経費 (8,629 千円)

(運営ハウス名)

せたがやハウス (東京都世田谷区大蔵 2-10-10)

隣接医療機関：国立成育医療研究センター

せんだいハウス (宮城県仙台市青葉区落合 4-5-3)

隣接医療機関：宮城県立こども病院

こうちハウス (高知県高知市池 953-10)

隣接医療機関：高知医療センター

おおさか・すいたハウス (大阪府吹田市青山台 4-31-20)

隣接医療機関：国立循環器病研究センター

とちぎハウス (栃木県下野市祇園 2-36-3)

隣接医療機関：自治医科大学とちぎ子ども医療センター

さっぽろハウス (北海道札幌市手稲区金山 1 条 1 丁目 2-5)

隣接医療機関：北海道立子ども総合医療・療育センター

ふちゅうハウス (東京都府中市武蔵台 2 丁目 9-2)

隣接医療機関：東京都立小児総合医療センター

東大ハウス (東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学構内)

隣接医療機関：東京大学医学部附属病院

なごやハウス (愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 6 5 番地
名古屋大学構内)

隣接医療機関：名古屋大学医学部附属病院

ふくおかハウス (福岡市東区香椎照葉 5-1-2)

隣接医療機関：福岡市立こども病院

神戸ハウス (兵庫県神戸市中央区港島南町一丁目 6-7)

隣接医療機関：兵庫県立こども病院

さいたまハウス (埼玉県さいたま市中央区新都心 1-2)

隣接医療機関：埼玉県立小児医療センター

(平成 28 年度実績)

12 ハウス利用延べ家族数	6,600 家族
12 ハウス利用延べ人数	15,800 人
12 ハウス宿泊総数	37,400 泊

②福祉,医療分野等におけるボランティア活動を振興するための普及啓発事業

5 月及び 11 月に情報誌を各 7,000 部 (5 月製作額 1,475 千円、11 月製作分は支援企業負担) 発行し、支援者、関係者に配布。

(主な配布予定先)

神戸ハウス及びさいたまハウス開所式参加者	150 部
ハウス及びボランティア	2,000 部
支援企業	300 部

(日本マクドナルド株式会社、日本コカ・コーラ株式会社、フジパングループ 本社株式会社、森永乳業株式会社、スターゼン株式会社、理事・監事・評議員、他) その他、支援者、関係者に配布。

③ ハウス建設事業

難病児及びその家族等の為の滞在施設の設置等に関する事業

- ・神戸ハウスを 2016 年 5 月に開所
隣接医療機関は兵庫県立こども病院
土地・建物は神戸市より無償貸与・運営委託
構築物 536 千円
什器備品費 5,390 千円
- ・さいたまハウス 2016 年 12 月に開所
埼玉県立小児医療センター内に開所
建物は埼玉県より無償貸与・運営委託
構築物 464 千円
什器備品費 3,747 千円
- ・せんだいハウス ランドリー交換
什器備品費 334 千円
- ・おおさか すいたハウス ランドリー交換
什器備品費 132 千円
- ・ふちゅうハウス くるくる募金箱

什器備品費	270 千円
・ふくおかハウス	くるくる募金箱
什器備品費	270 千円
・とちぎハウス	ドア設置
建設費	497 千円

2. ボランティア助成事業

①難病児及びその家族等を支援する福祉、医療分野等におけるボランティアの助成事業

ドナルド・マクドナルド・ハウス以外の施設でボランティア活動を行う団体等の事業実施に要する活動費への助成について、平成 28 年 4～6 月に弊財団ホームページ上で公募を行い、選考の上 6 月に 7 団体に 1,320 千円の助成を行った。

<選考委員>

丸木一成	国際医療福祉大学 常務理事
栗山真理子	NPOアレルギー児を支える会全国ネット「アラーポット」 専務理事
阪井裕一	埼玉医科大学総合医療センター 小児科診療部長、教授
小見山智恵子	東京大学医学部附属病院 看護部長